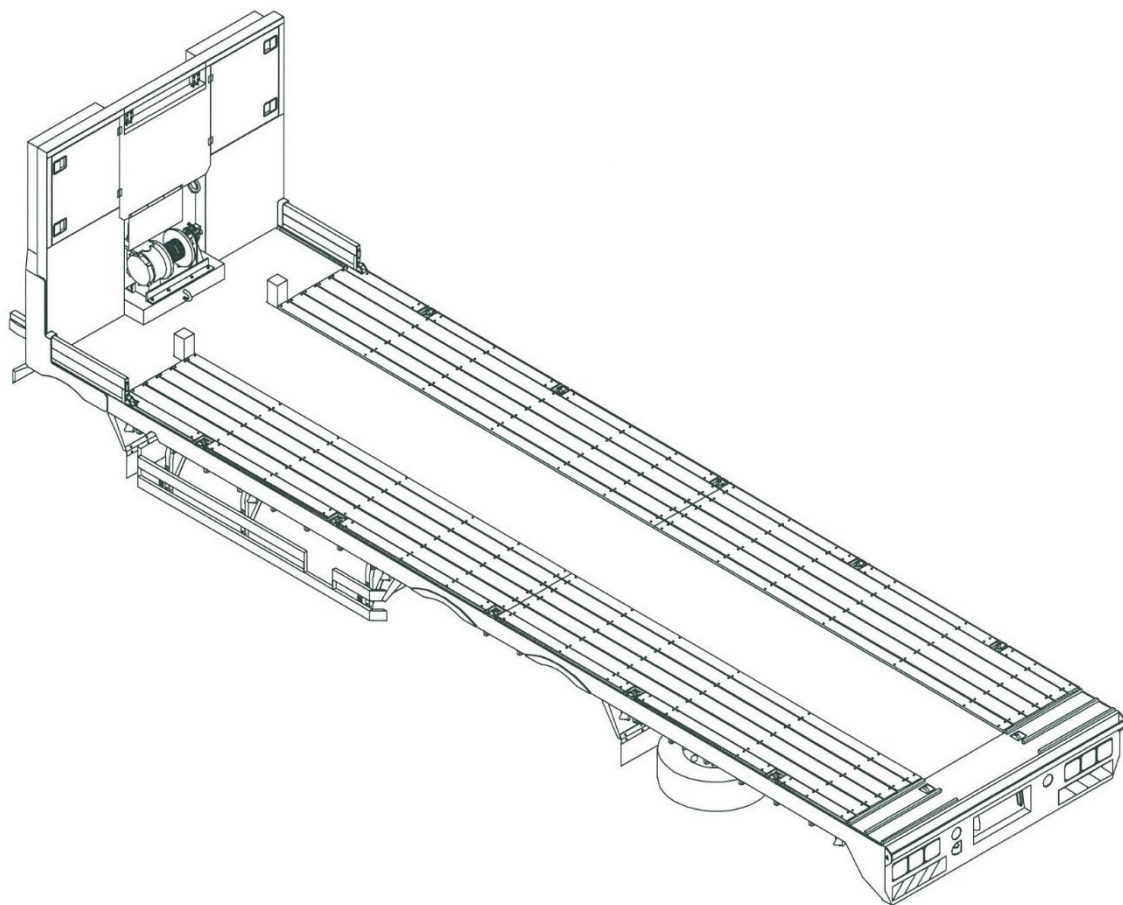


重機運搬車解体マニュアル



株式会社 リトラス

RETRUS
RELIABLE **TRUCK** SUPPLY

2020 年 6 月発行

目次

1. はじめに	2
2. 作業上の注意	2
3. 木材・断熱材・FRP の解体処理方法	2
4. 概略構造	3
5. 製造名表示	4
6. 解体前作業手順	5
7. 荷台の分解	7
8. 分別処理の注意	8

1. はじめに

- 1-1 本解体マニュアルは、株式会社リトラス製作架装物の解体に関して、「適正で効率的な作業」と「責任ある使用済み架装物処理方法」を記載し、使用済みの架装物処理の各段階で適正かつ安全に処理するための手順をまとめたものです。
- 1-2 本マニュアルは、解体に関する参考資料としてご提供するもので、実際の解体作業においては、解体業者のご判断により作業を行って下さい。
- 1-3 本マニュアルに記載する内容は予告なく改訂することがありますので、予めご了承下さい。
- 1-4 お問い合わせ先
株式会社 リトラス 福井第1工場
電話番号：0778-43-5588
HP：<https://www.retrus.co.jp>

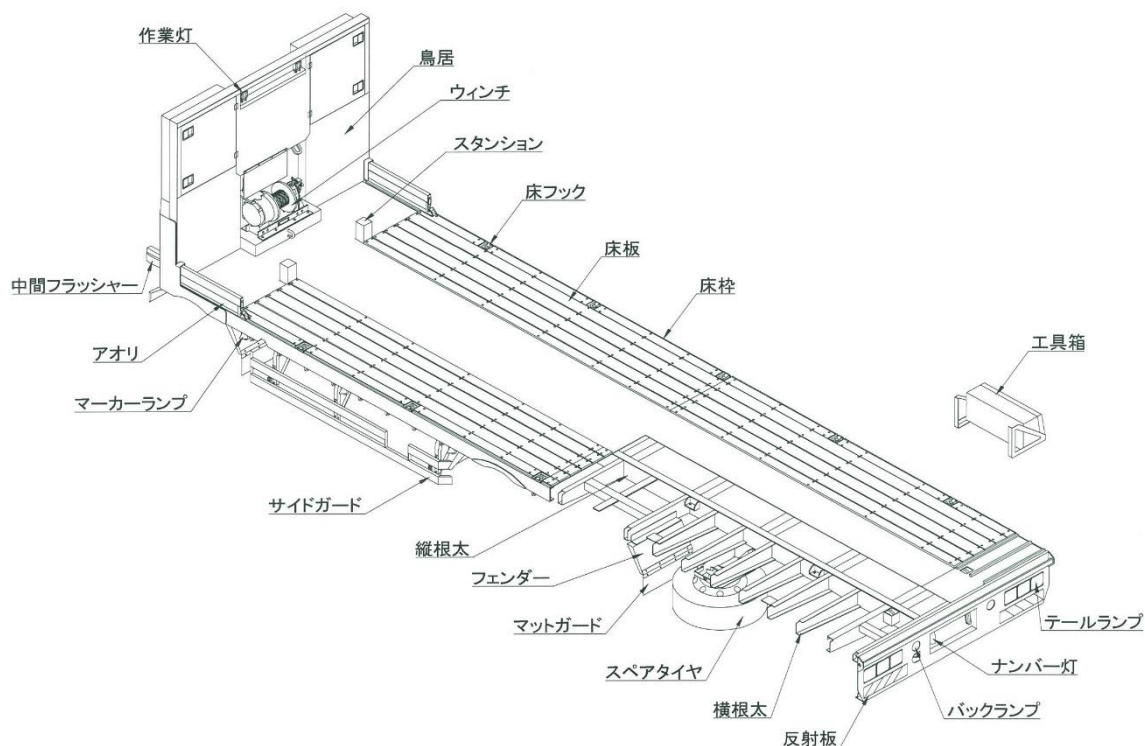
2. 作業上の注意

- 2-1 安全作業を行うにあたり、定められた作業服、作業帽、安全靴を着用し、作業に応じて保護メガネ、耳栓、防塵マスク等の保護具を着用して下さい。
- 2-2 高所作業については、安全帯、足場の確認等、転落防止措置を十分に講じて作業を行って下さい。
- 2-3 燃料系及び作動油等の除去・回収にあたっては消防法を遵守し、引火・爆発が発生しない環境下及び方法で行って下さい。
- 2-4 油脂・液剤系の除去・回収にあたっては地下浸水や施設外流失が発生しない環境下及び方法で行って下さい。
- 2-5 タンク等の解体時は有害物質の除去・洗浄が完全におこなわれていることを確認し、安全を確保したうえで作業を行って下さい。
- 2-6 上記注意事項以外に、下記の法律を遵守する様お願いいたします。
 - ・廃棄物処理法　・労働安全衛生法　・大気汚染防止法　・水質汚濁防止法
 - ・騒音規制法　・毒劇法　・消防法　等
- 2-7 使用済み架装物等に含まれる作動油等の有害物質及び埋め立てが禁止されている部品・材料並びにそれらを含む部品は破壊処理する前工程で選別し、適正に保管及び処分を行って下さい。

3. 木材・断熱材・FRP の解体処理方法

木材・断熱材・FRP の解体処理については、一般社団法人日本自動車車体工業会ホームページの「環境保全に向けた取組み(協力事業者制度)」を参照し、適正に処理して下さい。

4. 概略構造

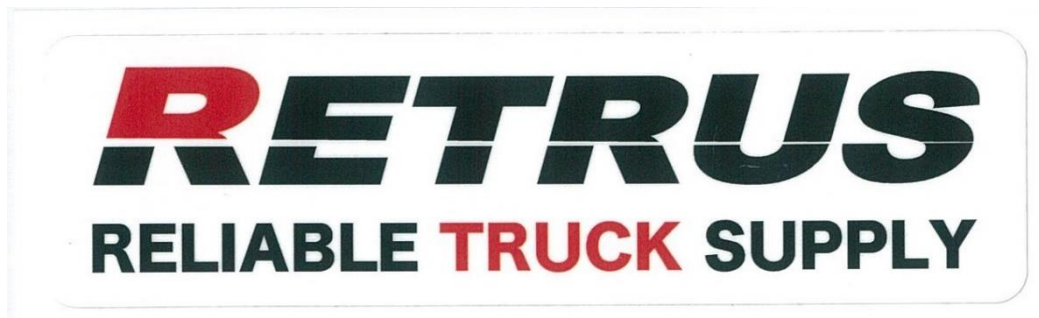


主要構造使用部品		
品名	使用材料	備考
鳥居	SS ・ SUS ・ アルミ	仕様により異なります
アオリ	SUS ・ アルミ	仕様により異なります
柱丁番	SS ・ SUS	仕様により異なります
掛け金	SS ・ SUS	仕様により異なります
床枠	SS ・ SUS	仕様により異なります
床板	木材	
床下張り	SS ・ SUS	仕様により異なります
縦根太	SS ・ SUS	仕様により異なります
横根太	SS ・ SUS	仕様により異なります
U ボルト	SS ・ SUS	仕様により異なります
対向ブラケット	SS ・ SUS	仕様により異なります
ウィンチ	SS	
サイドガード	SS ・ SUS	仕様により異なります
リアフェンダー	SS ・ SUS	仕様により異なります
工具箱	SS ・ FRP ・ SUS	仕様により異なります

5. 製造名表示

解体作業をおこなう業者の利便性(問い合わせ等)向上の為、製造社名を表示します。
当社の架装物には、下記の社名ラベル及び製造銘板が貼り付けしてあります。

【製造社名ラベル】



後部に社名ラベルが貼り付けられています。

【製造社銘板】



鳥居外側の助手席側下部に製造社銘板が貼り付けられています。

【出荷時架装物樹脂材料表】

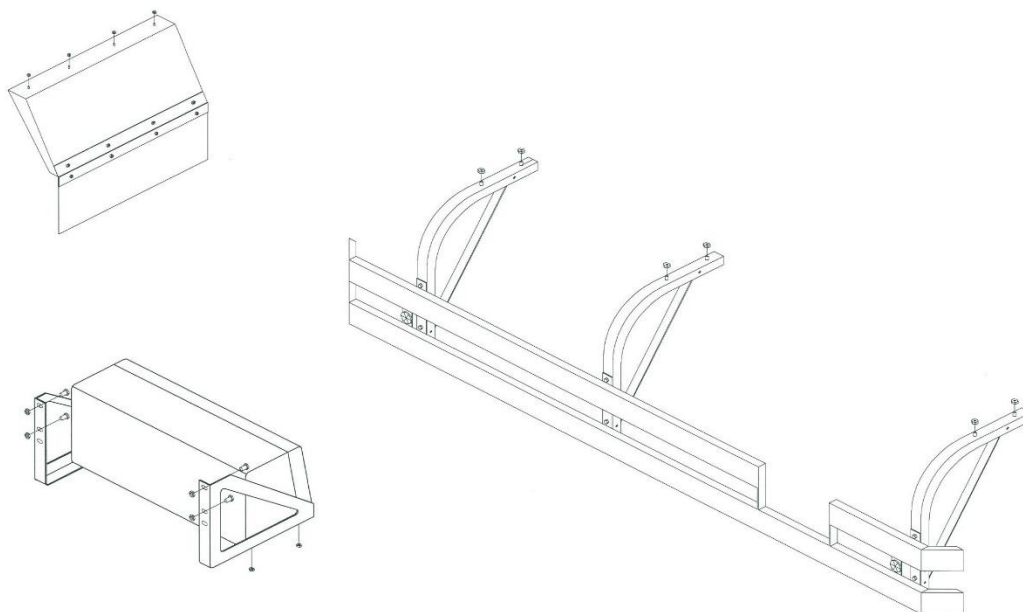
架装物樹脂材料表(出荷時)	
品目	材料
鳥居物入内部ゴム・煽り受けゴム	NR
泥除けゴム	EVA
ウィンチ用ホース	NBR , CR
工具箱	FRP
サイドバンパーキャップ	PE
歯止め	ハイプラ
マーカーランプ・作業灯	PP , PMMA , ABS
配線被覆材	PVC

鳥居外側の助手席側下部に架装物樹脂材料表が貼り付けされています。

6. 解体前作業手順

6-1 ギ装品の取り外し

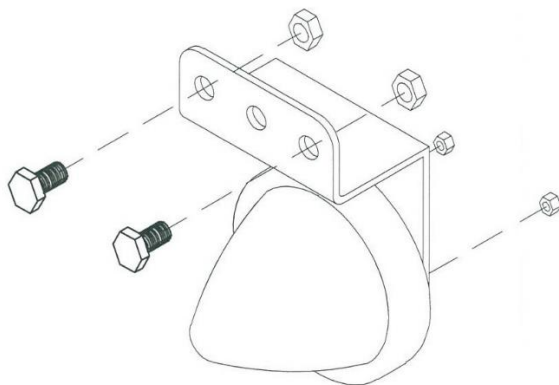
サイドバンパー、リアフェンダー、工具箱等のボルト、ナットを外し、それぞれを荷台、シャシフレームより取り外します。



6-2 電装品の取り外し

マーカーランプ、作業灯、路肩等、テールランプ、サイドフラッシャー等の電装品を取り外します。

シャーシから出ているそれぞれの配線はすべて、取り外しもしくは切断して下さい。



6-3 ウィンチ油圧ホースの取り外し

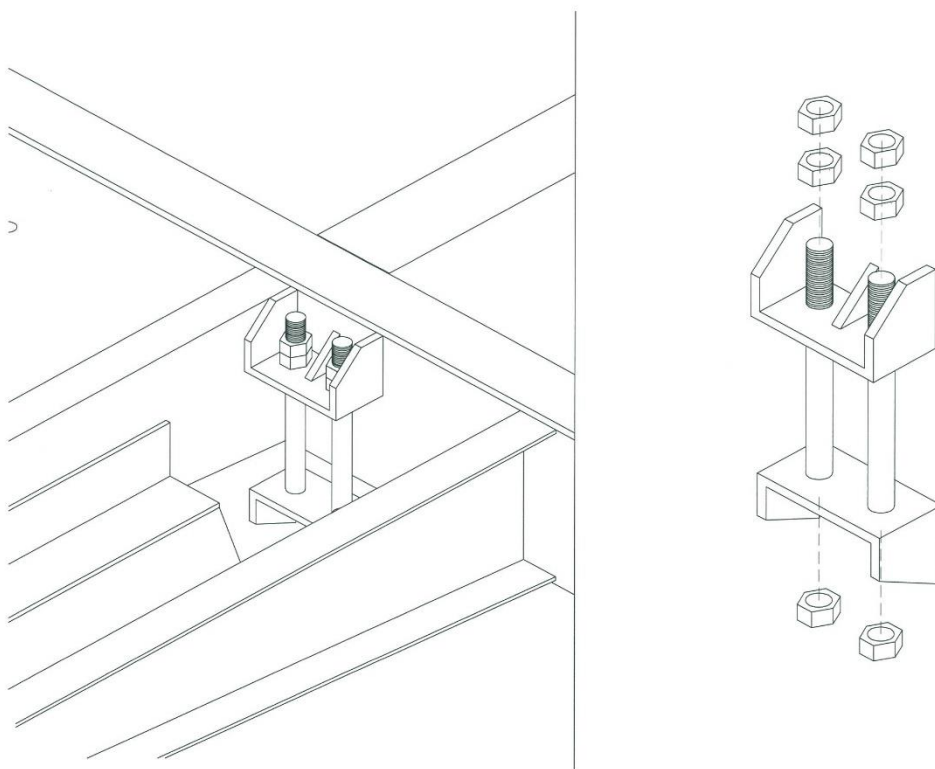
クレーンバルブ、ウィンチモーター間の2本の油圧ホースを取り外します。この際、作動油をこぼさないように油受け容器等にて適正な処理を行ってください。

また、ホースを取り外した後のクレーンバルブ、ウィンチモーターにはアダプタ等を取り付けて油漏れに注意して下さい。

6-4 シャシフレームと荷台の分離

シャシフレーム後端とリアレールは溶接にて取り付けられている為、グラインダー等で切断して下さい。

仕様により異なりますが、Uボルト、Iボルト、対向ブラケット、ズレ止めプレート等の連結材をすべて取り外し、荷台を分離させます。



6-5 ボデーの取り外し

クレーンなどを使用してボデーを吊り上げ、シャーシから取り外します。

7. 荷台の分解

7-1 ウィンチの取り外し

ウィンチ本体の取り付けボルト 8 本を外し、台座から取り外して下さい。

7-2 サイドアオリの取り外し

丁番式の場合、丁番ピンを抜くか下丁番の取り付けボルトを緩めてから取り外して下さい。

7-3 鳥居の分解・取り外し

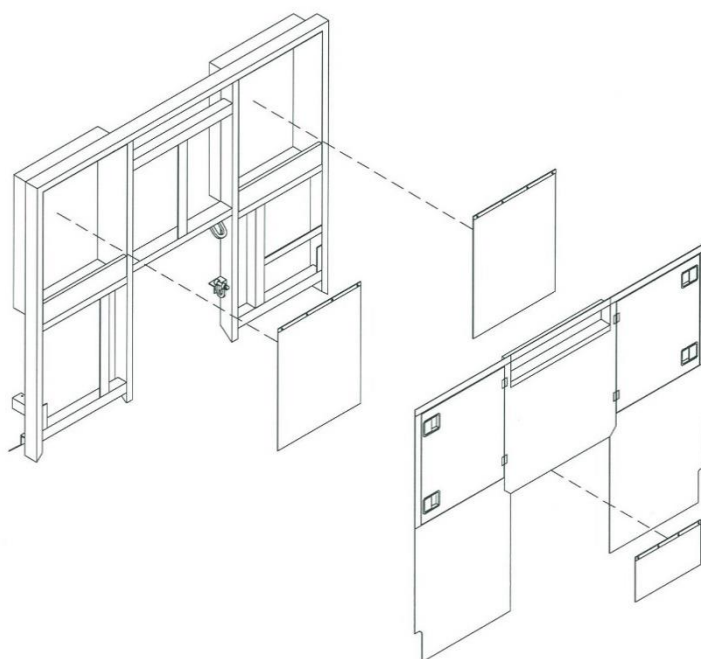
仕様により異なりますが、鳥居の荷台側の全体がアルミで覆われています。

物入一体式となっている為、張り付け部と蓋部に分かれています。両部共にボルト、ナットを取り外します。

鳥居に付属している物入内のゴムやウィンチ上部のゴムなども取り外します。

鳥居の取り外しは横根太、縦根太、台枠と共に溶接にて取り付けされているので、溶断又はグラインダー等で切断してボデーから取り外して下さい。

鳥居が倒れないようにクレーン等で吊った状態で作業をして下さい。



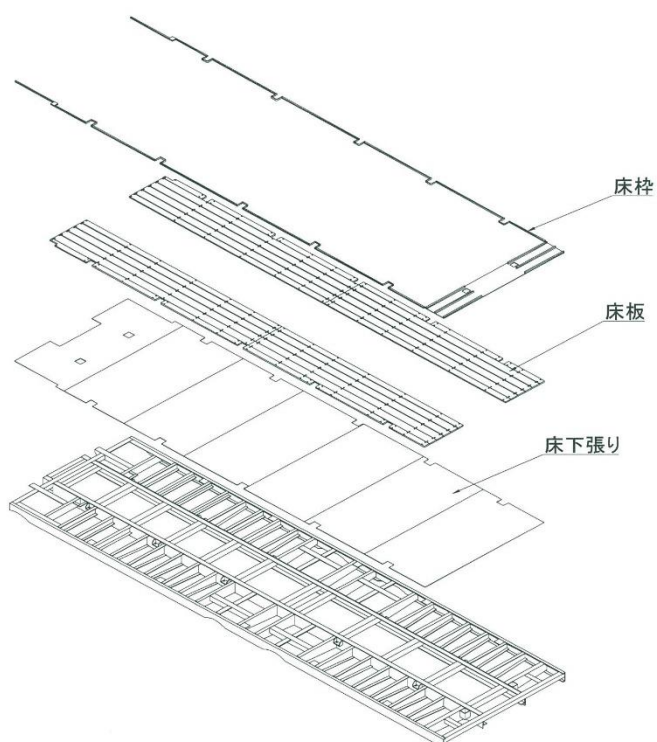
7-4 床の分解

床3方の縁と後部のラグの角鋼を取り外します。

床板は根角ボルトもしくはタッピングビスで固定されています。

ボルト、ビスがすべて緩めばそのまま取り外しますが、緩まない場合は丸ノコ等を使用して細かく切断しバール又はハンマー等で取り外して下さい。

床板を取り除いた後、床板下に張ってある鋼板を適当な大きさに切断して取り外して下さい。



7-5 根太組・リアレールの分解

縦根太、横根太、台枠、リアレールすべてが溶接にて取り付けられているので適当な大きさに溶断して分解します。

8. 分別処理の注意

解体した部品は材質別に分別し、適正にリサイクル処理をして下さい。